

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価各課総括表・2次評価表

2次評価者

教育部図書館

教育部長 岩橋 平武

整理No	事務事業名	3か 年実 施計 画	事業の評価・課題		今後の事業の方向性	
			自己 評価	評価内容	方向性	内容
29-001	図書館一般事務	なし	C	亀崎図書館における地域と学生との3者共催イベントなど、多くの事業にボランティアと協働で取り組んだことや、乳幼児期から本に親しんでもらう「あかちゃんとしょかん」、「ちいさいちいさい読み聞かせ会」等に力を入れたことなどにより、事業参加者数が目標値を超えた。また、障がい者向けサービスの充実も図っており、当館ボランティアが録音した視覚障がい者用音声CD-ROM「ディジー」について、他施設からの依頼により291件の貸出しを行った。活字離れが進む中、今後も子どもたちに本の良さ、読書の楽しさを伝えていくため、小中学校や児童施設等へ出向いて行う事業や館内行事を充実させていく。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館により、年間入館者数が大幅減となってしまったが、予約資料の貸出等を行う臨時窓口の設置、図書館へ来館出来ない子どもたちへの対策として学童保育施設へ図書貸出(5施設、約350冊)を実施するなど、臨機応変に対応した。※D活動結果の活動実績②③について変更した。	改善 推進	第2次半田市子ども読書活動推進計画(R3年度～)を策定し、家庭・地域、保育・教育機関、図書館が連携して子どもたちの読書活動推進に向けた活動を進める。引き続きボランティア団体と協働で様々な行事を開催するとともに、読み聞かせやブックトークについては、新たに学童保育施設などへ訪問することを積極的に検討していく。また、ボランティア養成講座を実施し、新たな読書推進の担い手の育成に努める。高齢者、障がい者に向けたサービスのPRにも努め、図書館資料の利用を促進する。
29-002	図書館資料整備事業	なし	C	児童書について、当館では学校の科目に合わせた独自の分類を用いていたが、子どもたちが利用しやすいよう、学校図書館で使用している十進分類にあわせて、データ、ラベルを変更した。あわせて内容の古くなった閉架書庫の児童書を多く除籍し、開架から閉架へ資料の大量の異動を行った。棚が詰まり気味だった児童書架に余裕ができ、児童が本を手に取りやすくなった。図書の購入に際しては、利用が多いため汚損、破損している児童図書の買いなおしをしたり、学校巡回文庫の本を一部新しい本に入れ替えるなど、児童書の充実を図った。利用者数、貸出点数とも、減少してきていることが課題となっている。	改善 推進	利用者のニーズに合った図書資料を整備するとともに、郷土資料の収集にもより一層努め、地域情報の集約場所としての機能を維持し、魅力ある図書館づくりに繋げていく。博物館の展示や市の事業に合わせた特集コーナーを設けるなど、他課とも連携しながら利用促進を図っていく。また、資料の電子化を検討していくとともに、障がいのある方や高齢者、外国籍の市民等にも配慮し、読書の機会を拡充することも視野に入れた資料整備に努める。
課等長	1次評価(元年度の総括評価)					
B	コロナ対策で臨時休館となったこともあり年間入館者数は減少したが、予約資料貸出の臨時窓口設置や学童保育施設への図書貸出を実施するなど、図書館の本を利用していただけのような対応ができた。また、ボランティアとの協働、地域や学生との共催イベントの実施、他課との連携など、各事業に新たな視点で取り組むことができた。 子どもの読書活動推進を図るため、小さな頃から本に親しめるよう乳幼児向けの事業を充実させることや、学校への支援を引き続き行い、子どもたちに本の良さ、読書の楽しさを伝えていくことが必要である。 また、図書館に足を運ぶことが困難な高齢者に向けた施設訪問サービスや、図書館ボランティアの製作による視覚障がい者用資料など、あまり一般に知られていない事業もある。利用につながるよう、積極的にPRしていきたい。					
部等長	2次評価(元年度の総括評価並びに今後の方針及び指示事項)					
B	読書支援として多くの本を学校に運び順に回していく巡回文庫、司書による学校でのブックトーク、調べ学習用図書の貸出しなどを行い、子どもたちの読書活動を推進した。また、本への関心が高まるような様々な企画・行事を、ボランティア団体の協力を得て実施することができた。 今後も、各種講座や様々なイベント等を通じて図書館の利用促進を図り、誰でも楽しめる読書環境を整備していく。また、郷土資料の収集にもより一層努め、魅力ある図書館づくりに繋げていくこと。電子図書やICタグによる図書管理等、新たな整備を検討すること。また、現在の取組と成果、社会情勢を反映し、今後の子どもの読書活動推進の礎となる「第2次半田市子ども読書活動推進計画(R3年度～)」を策定すること。					